Laser Compass

今年の夏と科学イベント

原口 雅宣[†]

This Summer and Science Festival for Children

Masanobu HARAGUCHI[†]

今年の夏は，全国的に節電が呼びかけられ，企業活動にまで影響が現れる歴史的なものとなった．この電力問題の解決に向けて，新エネルギーや節電に関する技術が注目されている．我々科学技術に関わるものとしては，これらをはじめとする様々な分野の科学技術の進展が，現状を打破し明るい未来を切り開くものと信じており，また多くの人々にも科学技術をそのように感じて欲しいところである．そうであれば，人々にとって国の財政が厳しい中にあっても科学技術に予算を割くことについて理解ができるし，何よりも国や人類の将来に対して希望が持てる．ところが，一般の人にとって，新エネルギーや節電に関する技術を用いた結果はどうなるかについて関心はあっても，成果が得られるまでに必要な時間や技術の中身に対してはさほど興味がなさそうに思える．その一方で，科学を紹介するテレビ番組や，大人向けの付録付き科学雑誌は健闘をしていると聞く．

私の子供時代や学生時代を振り返ると，「レーザー」は，魅力ある言葉の一つであったし，「レーザー」や他の科学技術に関するキーワードに魅力をあまり感じなければ現在の職につくこともなかったと思う．ところが今，そのようなキーワードは，学生や一般の人たちを引きつけうるものとなっているのかどうか，私は学生を見ていると少々不安になっている．身の周りは全て理系学生にも関わらず，科学技術に関して荒唐無稽とも思えるような夢を語る姿を見ない．

ここ十数年ほど，理科離れが問題視され，子供達にむけ科学の魅力を伝える努力の必要性について多くの方々が感じておられるようで，夏休みには各地で大学，企業，市町村等の主催による子供向けの科学体験イベントが行われている．徳島大学工学部でも8月6日，7日に「科学体験フェスティバルin徳島」と銘打ち，主として小学生を対象とした科学体験イベントを行い，2日間で8500人を超える来場者を集めた．手前味噌ではあるが，大学の学部が単独で主催する子供向け科学イベントとして，西日本では最大規模だと思うが如何だろうか．子供達とその保護者の方々に理科や科学に関する様々なものに，ふれて，つくって，楽しんでもらい，それらを好きになってもらいたい，ひいては理系への進学をめざしてもらいたいとの趣旨で，地元の企業との共催により平成9年から継続して開催している．

このフェスティバルに参加する子供達は皆非常に楽しそうにしており，アンケートを取ると「来年もまた来たい」との回答がほとんどであり，子供達にとって“理科”や“科学”は魅力的な楽しいものに映っている．保護者の方々からも「来年もまた開催してください」との声を頂いている一方で，各ブースでの状況をみると必ずしも手放しでは喜べない．子供が楽しそうにしているのを見て保護者の方々は満足しているようであるのだが，体験している内容についてどのような理屈に基づくものなのか，身の回りの自然現象や製品にどのように関連するのか，といった質問がほとんどない．また，県下で科学イベントを実施している機関からブース出前依頼の話はあるものの，来場した小学校から高校までの先生方から，内容を授業に取り入れるための相談を受けたという話は私の近辺からほとんど聞こえてこない．大学に質問するのは敷居が高いと考えているのかもしれないが，それにしても大人の反応が弱いように見える．2人の子供を持つ身として「子は親や大人を見て育つ」ことを実感しているだけに，このままでは大人になっても科学好きでいてくれる子供はごく少数なのではないかと個人的には悲観的な感想を持っている．提供している体験メニューや説明方法，学外に向かっての事前のイベント主旨説明等に改善の必要はないのか，教育委員会との連携に改善の余地がないのか，イベントの方向性を変える必要はないのか等，いろいろ考えさせられるものがある．

我々は科学好きな子供を増やす多大な努力を費やしてはいるが，その成果として理系や文系を問わず科学好きな大学生や大人が増えた印象はない．理科嫌いな生徒割合の増加を止めているという意見もあるかもしれないが，努力の方向を間違えていないか，科学好きな大人を増やす方法は何か，レーザー学会をはじめ様々な学会が手を取り合って検証し，科学と聞いてわくわくするような大人を増やす努力をすべき時期ではないのかと考える．

[†]徳島大学大学院 ソシオテクノサイエンス研究部（〒770-8506 徳島県徳島市南常三島町2-1）
[†]*Institute of Technology and Science, the University of Tokushima, 2-1 Minamijosanjimacho, Tokushima 770-8506*